

ESV・国際学生安全技術デザインコンペティション 参加チーム募集

2005年6月6日から6月9日にESV国際会議がワシントン(DC)で開催されます。この会議中に行われる、ESV国際学生安全技術デザインコンペティションに参加する学生チームを募集いたします。

このデザインコンペティションは、大学生・大学院生のチームが考案した安全問題を解決する新しい斬新な技術のアイデアと、それを具体化したスケールモデルによって競われます。ESV参加地域(北米、欧州、アジア太平洋)の各地域予選・決勝を勝ち抜いた地域代表計6チームが、ワシントン(DC)の決勝大会の場で安全技術を競い、上位2チームはNHTSA/DOT*2およびESV大会スポンサから表彰されます。



地域予選・決勝について

アジア太平洋地域予選は日本とオーストラリアが応募の受付を行います。ワシントン(DC)の決勝大会には、日本地域予選とオーストラリア地域予選からそれぞれ1チームが選出され参加します。

日本地域予選は、提案書と申請書の書面審査により上位3チームを選出します。この上位3チームには、提案した安全技術のスケールモデルの製作費の一部として20万円が与えられます。上位3チームは、20万円の他に自ら探し出したスポンサからの資金(注1)を活用してスケールモデルを制作し、日本地域決勝戦においてスケールモデルを使ったプレゼンテーションを行います。



この3チームの中での最優秀チームが2005年6月のESV国際学生安全技術デザインコンペティション決勝大会への、アジア太平洋地域代表となります。日本地域決勝戦の最優秀チームには、表彰状と副賞として2005年6月に開催されるESV国際会議へ2名分の派遣費用(渡航費、滞在費、会議登録費)が与えられます。

主催 NHTSA/DOT、国土交通省、経済産業省

注1:スポンサは必ずしも必要ではありません。また、プロトタイプ模型制作費は、賞金・スポンサからの資金等を含めて総額50万円を越えてはいけません。

*1 ESV: Enhanced safety vehicle

*2 NHTSA: National Highway Traffic Safety Administration
DOT: Department of Transportation



< 応募要領 >

・参加要件

理工系の大学3-4年生・大学院生が、5人以内のチームを組み、チームとして応募します。また、チームには教職員のアドバイザー1人がつくことが認められます。

・提出物

応募用紙: チーム名、メンバ名等、および、提案概要

自動車技術会ホームページからダウンロードできます。

提案書: A-4 4ページ以内 (英文6ページ相当)。

下記の「提案する安全技術について」参照。

・提出期限

申請書: 2004年6月30日 (必着)

提案書: 2004年7月31日 (必着)

・審査結果

国土交通省、経済産業省、自動車メーカーの代表による審査員が審査を行い、2004年9月末までに、自動車技術会ホームページで発表します。また、上位3チームによる地域決勝戦の詳細日程についても併せてお知らせいたします。

< 提案する安全技術について >

独自性があり、斬新なアイデアであることが求められます。

衝突回避、拘束装置、救急医療、飲酒薬物運転防止、衝突コンパチビリティ、漫然注意散漫運転防止、ダミー設計計測法、歩行者保護の八つの重要な安全分類の内、少なくとも一つ以上に対して効果がある必要があります。

上記の安全分類の現状(データ)を用いて、安全技術を考え出した背景を説明する必要があります。

提案する安全技術が採用された場合、どのようにして衝突の数や障害値を低減するのか、事故予防に役立つのかについて具体的に説明してください。

提案する安全技術のコストや普及率等の予想が示されていて、「コスト」に対する「安全への効果」について言及されていることが重要です。

プロトタイプ模型としてどのようなものを製作するのか、製作費用はいくらかについて説明する必要があります。

< スケジュール >

2004年6月30日 応募用紙 締め切り

2004年7月31日 提案書 締め切り

2004年9月 日本地域予選審査、上位3チームの決定と賞金授与
(2004年9月～2005年2月末 プロトタイプ模型製作)

2005年3月～4月 日本地域決勝戦審査 および 最優秀チームの決定

2005年6月6～9日 ESV国際大会決勝戦

本内容については変更する可能性がありますので、常に、下記自動車技術会ホームページから最新情報を取っていただくようお願いいたします。

問い合わせ および 送付先 (日本地域事務局)

〒102-0076 東京都千代田区五番町10-2

社団法人自動車技術会 運営グループ 岩田

03-3262-8211 iwata@jsae.or.jp

ホームページ <http://www.jsae.or.jp/esv/>

応募用紙

プロジェクト名			
競技カテゴリ (一つ以上に)		衝突回避 ・ 拘束装置 ・ 救急医療 ・ 飲酒薬物運転防止 ・ 衝突コンパチビリティ 漫然注意散漫運転防止 ・ ダミー設計計測法 ・ 歩行者保護	
チーム名			
チーム連絡先	住所	〒	
	電話番号		
参加メンバ	名前	所属(大学・学部・学科・学年等)	E-mail
チームリーダー			
チームメンバ (チームリーダーを含め 最大5名まで)			
教職員アドバイザー (いない または未定の場合は記入不要)			
スポンサ企業 (ない または未定の場合は記入不要)			
提案概要 (8月末提出の提案書の内容と 異なっても構いません)			

競技カテゴリ(日:英)

衝突回避 : crash avoidance

拘束装置 : restraint system enhancement

救急医療 : post crash injury treatment,

飲酒薬物運転防止 : impaired driving countermeasures

衝突コンパチビリティ : crash compatibility improvement

漫然注意散漫運転防止 : distraction mitigation

ダミー設計計測法 : dummy design and instrumentation

歩行者保護 : pedestrian injury mitigation